

日本神社春祭りが行われます

全国で唯一「日本」の名がついた日本神社で春祭りが催され、市指定文化財の小平獅子舞と西小平万作踊りが奉納されます。

小平獅子舞は、元禄12年（1699）に皆野町より成身院覚桑上人が譲り受け、持ち帰ったことが始まりとされています。以前は、疫病の厄払いや雨乞いの祈願のために舞われていましたが、現在は春と秋の祭典行事として、春は日本神社に、秋は石神神社に奉納されます。

西小平万作踊りは、伊勢音頭の手踊りを基本とするもので明治21年頃に美里町から伝えられ、明治末期から大正にかけてが最盛期で、鑑札をとって各地で上演されていました。



（小平獅子舞）



（西小平万作踊り）

行事名：日本神社春祭り

日時：4月3日（日）午前10時頃から

主催：日本神社

会場：日本神社 本庄市児玉町小平 1578番地

交通：JR八高線 児玉駅より約5.0km（徒歩60分・タクシー10分）

関越自動車道 本庄児玉ICより約10km（車20分）

その他：トイレなし、駐車場あり（数台程度）

関連HP：<https://www.honjo-kanko.jp>

○添付資料 案内図 1部

問合せ先

○本件記事に関する事 経済環境部 支所環境産業課 担当：吉岡
電話 0495（72）1334

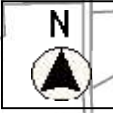
土日祝 0495（72）1331

○広報全般に関する事 企画財政部 広報課 担当：鳥羽

電話 0495（25）1155

日本神社春祭り

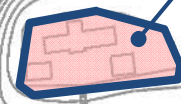
令和4年4月3日(日) 午前10時頃から



県道287号

県道44号

【開催地】
日本神社
児玉町小平1578



至 間瀬湖

縮尺 1 : 2500

